

所沢市 財政トークス



第36号「令和5年度当初予算」
所沢市財務部財政課 令和5年5月発行

所沢市の財政について、わかりやすくお伝えするために発行している所沢市財政トークス。今号は、令和5年度当初予算について、「1 予算総額」「2 歳入予算」「3 歳出予算」の3本立てでお送りします。

財政に詳しい方も、普段あまりなじみのない方も、この機会に、所沢市の財政について新しい発見をしていただき、興味を持っていただけたら幸いです。

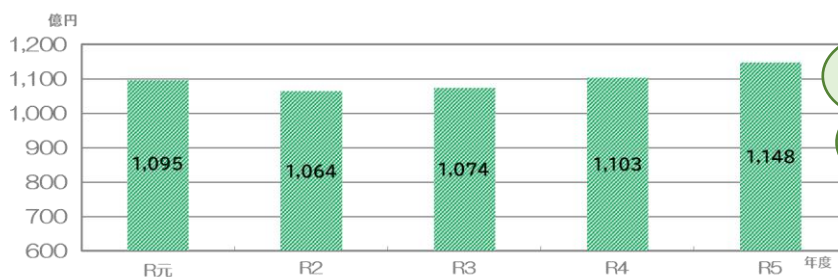
1 予算総額

一般会計予算総額 1,148億3,000万円

3月16日に議会で予算案が可決され、令和5年度当初予算額が決定しました。

予算総額は、一般会計で 1,148億3,000万円、特別・企業会計を含めると、2,071億8,501万円となりました。

一般会計予算額の推移



いま
現在、そして、未来の
あす
安心へとつなげる予算

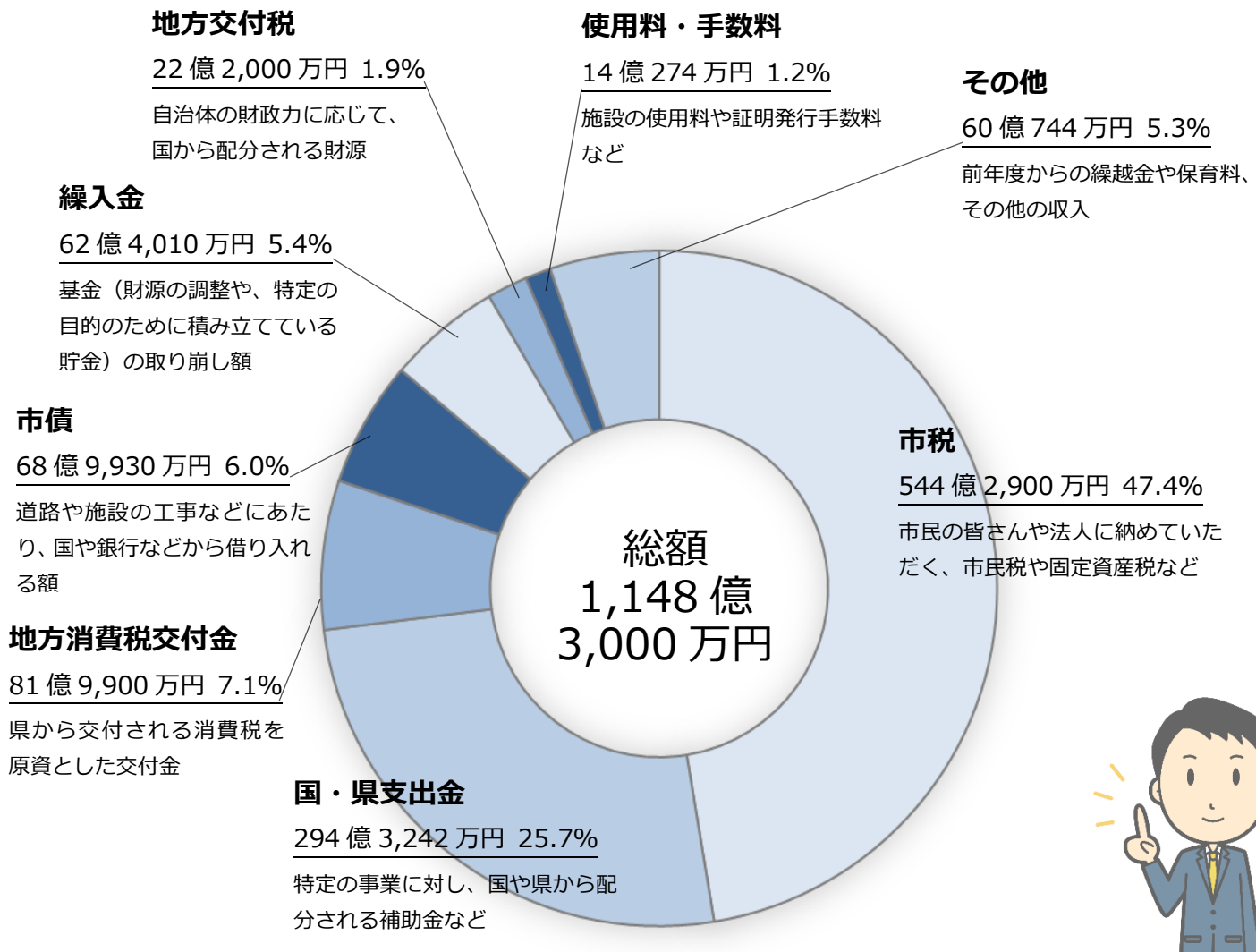
一般会計予算総額は、平成30年度に初めて1,000億円を超えたあと、1,000億円を超える規模で推移し、令和5年度は**過去最大**となった昨年度を更に超える規模となりました。

今年度の予算では、個人・法人市民税を中心に市税の増収を見込みましたが、社会保障経費や公共施設老朽化対策のための経費に加え、物価高騰等により様々な経費が増加しているため、多くの財政調整基金(貯金)を取り崩すことで予算を編成しました。

また、太陽光発電の更なる普及の促進や照明のLED化など、「**ゼロカーボンシティ**」実現に引き続き取り組むほか、おさんぽコースへの道標等の整備や街なかのベンチの増設、マンションの民地境界ブロック塀を取り除き歩行者空間を確保するなど、「**人を中心にしたマチづくり**」を引き続き進めていくための予算になっています。名付けて、『**現在、そして、未来の安心へとつなげる予算**』です。

次のページからは、歳入・歳出の概要について、お伝えしていきます。

2 歳入予算



◆◆ 昨年度と比べて大きく変わったところは？ ◆◆

↑増額↑…市税（+19億2,019万3,000円、+3.7%）

市税のうち、特に個人市民税、法人市民税について増収を見込んだことにより、前年度より19億2,019万3,000円の増額となりました。

↑増額↑…市債（+11億4,020万円、+19.8%）

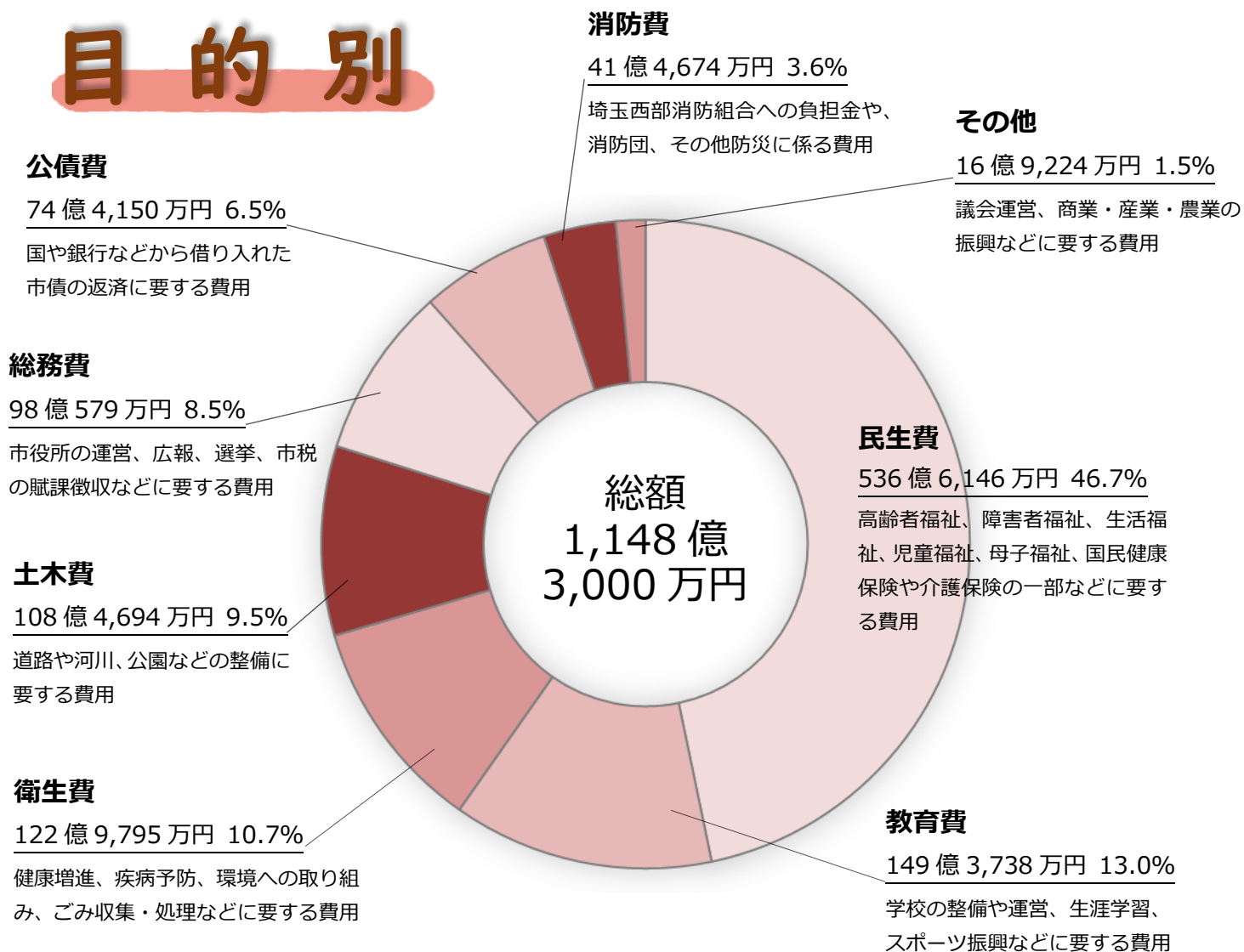
所沢市立第2学校給食センター建設工事、第2一般廃棄物最終処分場整備工事などのための市債を見込んだことにより、前年度より11億4,020万円の増額となりました。

↓減額↓…使用料・手数料（▲6,383万8,000円、▲4.4%）

一般廃棄物等処分手数料などについて減収を見込んだことにより、前年度より6,383万8,000円の減額となりました。

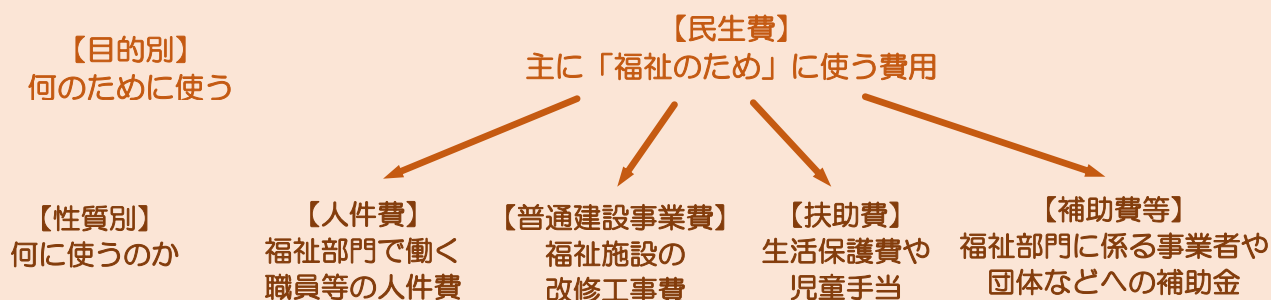
3 歳出予算

目的別



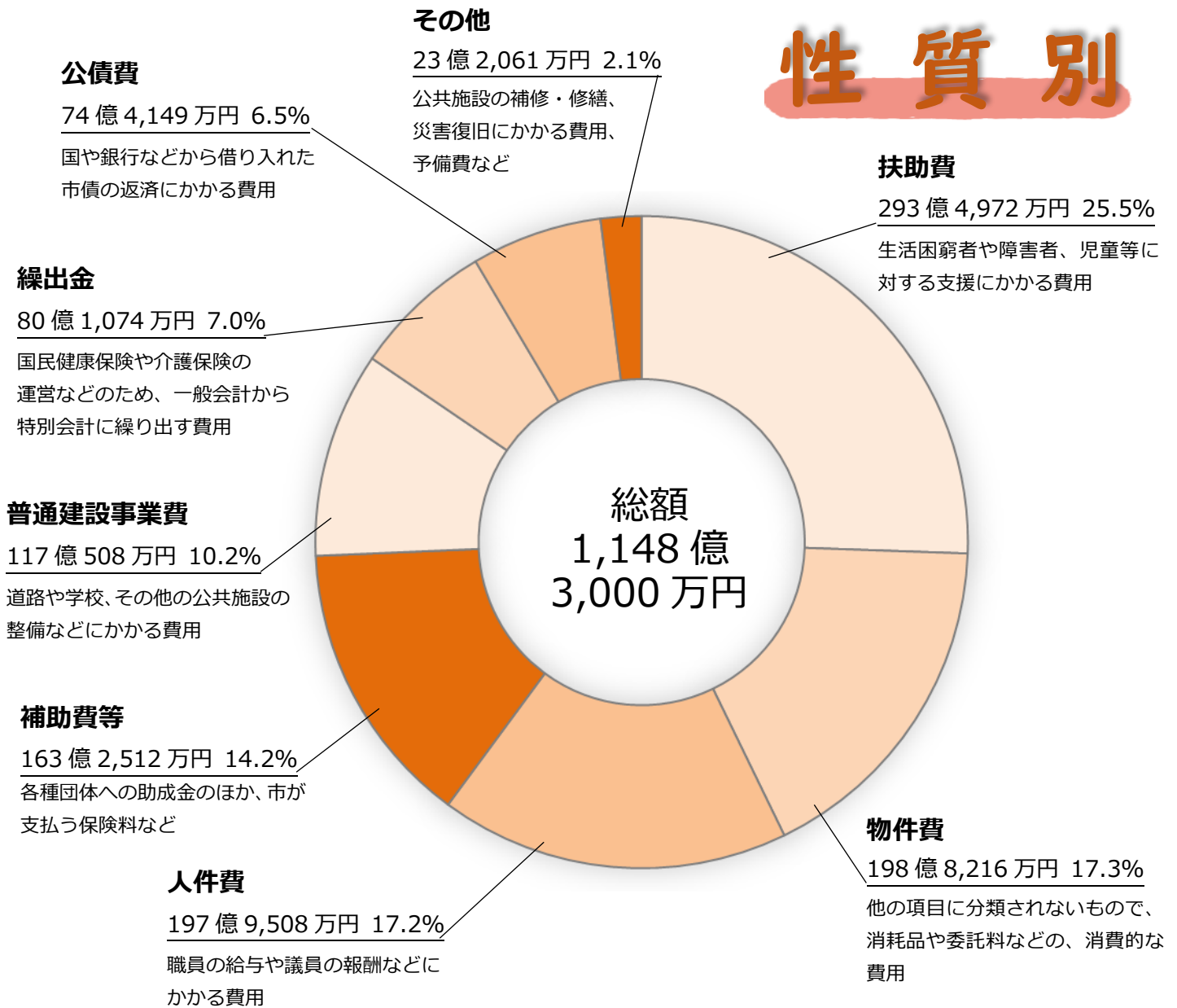
「目的別」と「性質別」はどう違うの？

歳出には、このページの「目的別」、次ページの「性質別」の2通りの分け方があります。ちょっとわかりづらいこの2つの違いを、目的別の民生費を例に見ていきたいと思います。



このように、目的別の中のいろいろな費用を、考え方を改めて分類し直したものが「性質別」で、自治体の財政の特色などを測る指標としても活用されています。

性質別



他の市の予算額はどのくらい？

	人口 (令和5年3月末)	一般会計予算総額	1人当たりの予算額
所沢市	343,867人	1,148億3,000万円	333,937円
川越市	352,986人	1,210億円	342,790円
越谷市	343,644人	1,118億円	325,337円
狭山市	149,113人	495億1,600万円	332,070円
入間市	145,360人	480億1,000万円	330,283円
飯能市	78,343人	296億円	377,826円
日高市	54,557人	202億9,000万円	371,905円

令和5年度の予算額を県内の人口同規模の市や近隣市（ダイア5市）と比べてみました。人口と予算額はある程度比例しており、人口1人当たりの予算額は概ね似通った数字となっています。市民一人当たりには、大体このくらいの予算が必要なのがわかりますね。

3・4ページで歳出予算について見てきましたが、ここでは、前年度と比較し、特に増減割合が大きいものについてご紹介します。

増えた？
減った？



歳出予算（目的別）

↑増額↑…教育費（+39億8,484万1,000円、+36.4%）

所沢市立第2学校給食センター建設工事費の皆増（22億7,165万1,000円）、小学校・中学校LED化整備工事費の増額（前年度当初予算比5億3,896万3,000円）を主な要因として、増額となりました。

↑増額↑…土木費（+7億9,098万3,000円、+7.9%）

歩行者ネットワーク整備工事費の増額（前年当初予算比3億4,680万円）、上安松・下安松西地区緑地用地購入費の皆増（2億2,041万6,000円）を主な要因として、増額となりました。

↓減額↓…衛生費（▲3億2,744万5,000円、▲2.6%）

第2一般廃棄物最終処分場整備工事費（前年度当初予算比5億6,557万4,000円）などの増額があるものの、新型コロナウイルスワクチン接種委託料の減額（前年度当初予算比▲4億532万1,000円）を主な要因として、全体では減額となりました。



歳出予算（性質別）

↑増額↑…普通建設事業費（+43億7,273万8,000円、+59.6%）

所沢市立第2学校給食センター建設工事費の皆増（22億7,165万1,000円）、第2一般廃棄物最終処分場整備工事費の増額（前年度当初予算比5億6,557万4,000円）を主な要因として、増額となりました。

↓減額↓…扶助費（▲2億5,466万円、▲0.9%）

障害者訓練等給付費（前年度当初予算比1億3,679万6,000円）や障害児通所給付費（前年度当初予算比1億2,669万6,000円）などの増額があるものの、児童手当・特例給付の減額（前年度当初予算比▲2億8,712万円）を主な要因として、全体では減額となりました。